食育通信

別海町立上春別中学校
食育担当（服部）
平成２４年６月　７日
第　２　号

☆ 毎月１９日は「食育の日」です。

食べることは生きることの基本

みなさん、こんにちは。今月は「食育月間」です！食育推進運動を重点的に行い、広く国民へ「食育」の浸透を図る月間として「６月」が「食育推進基本計画」により定められました。今月は、そのことも踏まえ「食」に関心を持ってもらえそうな内容を考え、数枚の発行を予定しています。どうぞお楽しみに！今号は、北海道の農畜産物にスポットを当てます。

『地産地消』

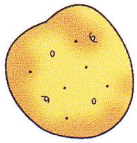
地産地消（ちさんちしょう）とは、地元で生産された物を、地元で消費することです。

北海道の農畜産物にどのようなものがあるのか？調べてみました。

米

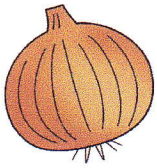
新潟県とトップを競う代表的な米の産地、北海道。

じゃがいも



ポテトチップス用のじゃがいもは北海道産だったとは！

たまねぎ



たまねぎは、冷涼な気候を好むのだそうです。

小豆

風味が良く品質が優れている北海道産。

てん菜

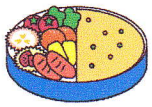
ビートとも呼ばれ、砂糖の原料となる作物です。

牛乳

別海と言えば「酪農」ですね！給食の牛乳も別海産！！

北海道では、稲作・畑作・野菜・酪農・肉用牛などによるさまざまな農業が行われています。寒冷で積雪期間が長いなど、農業にとっては厳しい自然条件下にある北海道ですが、時間をかけ、気象条件に左右されることの少ない安定的な農業を営む努力を続けてきました。生産量でいろいろな農畜産物が全国トップクラスの「北海道」と言われるだけのことはありますね。歴史を感じます。

これだけ食材に恵まれている北海道に住んでいる私たち。地元でどんなものが栽培されていて、どのように食べられているのかなど、調べて学ぶともっともっと地元が好きになるのでは？地元・北海道で生産されたものをおいしく食べることができるって幸せなことですね。

☆お弁当の日☆

１３日（水）中体連（給食停止しました）→全員お弁当持参となります。
１４日（木）給食なしの「お弁当の日」です！